

ロマン派のピアノ協奏曲

2005年ショパン国際ピアノコンクール第4位で、近年は指導者としても名高い関本昌平がリストを、
2015年ロン＝ティボー＝クレスパン国際コンクール第3位のピアノ界の貴公子・實川風がショパンを、
2017年ピティナ・ピアノコンペティション特級セミファイナリストで、期待の新人・東海林茉奈がシューマンを、
「情熱の音」と評される、寺岡清高（大阪交響楽団常任指揮者）指揮、大阪交響楽団と共に熱い演奏をお贈りします。



© ミューズエンターテインメント



實川 風 -Kaoru Jitsukawa-
ひたむきに真摯に紡ぐ、格調高きショパン。
ショパン：ピアノ協奏曲第1番

関本昌平 -Shohei Sekimoto-
心揺さぶる、圧倒的な表現力。至高のリスト。
リスト：ピアノ協奏曲第1番

東海林茉奈 -Mana Shoji-
多感な瑞々しい感受性が、シューマンを綴る。
シューマン：ピアノ協奏曲



指揮 / 寺岡清高

© 木村 護



© 飯島 隆

管弦楽 / 大阪交響楽団

ナビゲーター / 加藤哲礼（一般社団法人全日本ピアノ指導者協会事務局長）

2018 1/21 (Sun)

1/20 (Sat) は9人のピアニストによる「ショパン・マラソンコンサート」を開催します。
出演 / 三好朝香、三重野奈緒、吉原佳奈、太田糸音、
水本明莉、鯛中卓也、酒井有彩、今野尚美、山崎亮汰
【出演者によるメッセージリレー掲載中 <http://subaruchopinfes.sblo.jp/>】

【会 場】すばるホール 2Fホール 全席指定

【開 演】15:00 【開 場】14:30

【前 売】一般3,000円、高校生以下1,000円（各当日共）

ペア券5,500円（前売のみ、すばるホール・ローソンのみの販売）

すばる友の会 / 一般 2,700円、高校生以下 900円、ペア券 5,000円

【チケット販売所】すばるホール（チケット専用） 0721-26-2060

ローソンチケット Lコード予約（Lコード：53876） 0570-084-005

ラプリーホール、SAYAKAホール、LICはびきの、喫茶コゴロ（富田林市役所内）、ニシバタ楽器・千代田センター

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット発売中

すばるホール

〒584-0084 大阪府富田林市桜ヶ丘町2番8号
TEL)0721-25-0222 FAX)0721-25-0550
<http://subaruhall.org/>

●交通：近鉄長野線「川西」駅から徒歩8分
南海高野線「金剛」駅下車、
南海バス「小金台二丁目」バス停から徒歩8分

主催 / 公益財団法人富田林市文化振興事業団・公益財団法人日本交響楽振興財団 後援・広報協力 / 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ） 協力 / ピティナ富田林すばるステーション



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

Subaru Chopin Festival



ピアノ／関本昌平

1985年大阪府生まれ。桐朋女子高校卒業後、エコール・ノルマル音楽院卒業。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。稲垣千賀子、M.ヴォスクレセンスキー、二宮裕子の各氏に師事。ピティナ・ピアノコンペティションにてB級金賞、C級銅賞、D級銀賞、E級銀賞、G級金賞、コンチェルト部門最優秀賞受賞、特級グランプリおよび第1回福田靖子賞受賞。ショパン国際コンクール in ASIA 中学生部門および第2回派遣コンクール金賞。第5回浜松国際ピアノコンクール第4位、第15回ショパン国際ピアノコンクール第4位、第5回モロッコ国際音楽コンクール優勝。ヴェルビエ音楽祭アカデミーコンサート（スイス）、アニメート音楽祭（パリ）、NYカーネギーホールでのコンサート他、イタリア、ドイツ、ロンドンで演奏。第8回松方ホール音楽賞大賞、第15回青山音楽賞新人賞、第32回日本ショパン協会賞受賞。CD「ショパン(ALM)」 「ブラームス (Sony Music Direct)」をリリース。テレビ朝日系「題名のない音楽会」出演など活躍。現在、金城学院大学非常勤講師及び菊里高校非常勤講師。2017年4月より名古屋音楽大学客員准教授就任。



ピアノ／實川風

2015年10月にロン＝ティボー＝クレスパン国際音楽コンクール（パリ・フランス）にて、第一位該当者なしの中、第三位を受賞。また、リサイタルステージでの最高位に贈られる「リサイタル賞」、新曲課題の最優秀演奏者に贈られる「新曲賞」も受賞。2016年12月にはカラーリオ国際ピアノコンクール（カラーリオ・イタリア）にて、第一位受賞。東京藝術大学を首席で卒業し、同大学院修士課程を修了。2007年第31回ピティナ・ピアノコンペティション特級銅賞・聴衆賞受賞。2015年日本ショパンコンクール第一位受賞。これまでに、山田千代子・御木本澄子・多美智子・江口玲の各氏に師事。現在は、全国でのリサイタル、国外でのコンサートの一方、グラーツ国立芸術大学ポストグラデュエート課程にて、マルクス・シルマー氏のもと研鑽を積む。



ピアノ／東海林 茉奈

1997年生まれ。4歳よりピアノを始める。2008～12年ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会においてD級入選、E級ベスト賞、F級金賞、G級銅賞。第6回福田靖子賞選考会にて奨励賞。第17回松方ホール音楽賞選考会にて奨励賞。第15回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 高校生部門 アジア大会 金賞、ソリスト賞を受賞。第24回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門 高校女子の部 第1位、グランプリ受賞。第67回全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部第2位。第6回ロザリオ・マルチアーノ国際ピアノコンクール（ウィーン）第2グループ第1位受賞。第5回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan 特級にてグランプリ、ショパン協会賞を受賞。褒賞として2015年、ポーランドのワジェンキ公園にて開催されたショパン・コンサートに出演。これまでにピアノを石井なをみ氏に、ソルフェージュを生島美紀子氏、横田秀孝氏に師事。兵庫県立西宮高等学校を経て、現在、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻3年に在学中。伊藤恵氏に師事。



指揮／寺岡清高

早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経てウィーン国立音楽大学指揮科に学ぶ。97年、イタリア・シエナのキジアーナ音楽院よりフランコ・フェラーラ大賞を授与され、1年間ロンドン・コヴェントガーデン、ミュンヘン・フィル等で研鑽を重ねる。2000年、ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝。これまでに数多くの国内オーケストラとともに、フェニーチェ歌劇場管、サンクト・ペテルブルグ・フィル、ウィーン室内管、イギリス室内管を始め、ヨーロッパ各国のオーケストラへ客演している。大阪交響楽団とは、2004年1月の正指揮者就任以来緊密な関係を続けており、2011年4月、同楽団常任指揮者に就任。ウィーン在住。



管弦楽／大阪交響楽団

1980年創立。永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2010年4月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となった。2015年4月には二宮光由が楽団長・インテンドントに就任。さらに2016年4月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任、常任指揮者の寺岡清高氏（2000年ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝）の両指揮者陣のもと、さらなる楽団の飛躍が期待されている。楽団公式ホームページ（<http://sym.jp>）



ナビゲーター／加藤哲礼

東京大学法学部第2類（公法コース）卒。2003年4月、社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）本部事務局入局。ピティナ・ピアノコンペティション及びピティナ・ステップ事務、会員情報管理担当、ピティナ・ウェブサイト管理者等を経て、2008年度よりコンペティション事務局責任者及び審査員派遣・課題曲選定・入賞者プロモーション担当責任者。2010年12月より本部事務局長。2017年6月より理事を兼務。また、2010年11月より、公益財団法人福田靖子賞基金理事・事務局長として、福田靖子賞選考会及び各種教育企画により若いピアニストのサポートを推進。これまでに同基金主催により開催した海外教授マスタークラスは84回を数える。